

ため池ハザードマップ

みろくいは
弥勒池

【保存版】

Mirokuike Hazard Map

ため池決壊の想定条件

地震や大雨によって、満水状態の弥勒池が決壊し、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定しています。

浸水の深さによって避難方法は異なります

- 浸水しない場所（空き地、道路など）
- 自宅の2階、危険のない近くの高い建物
- 自宅にとどまる

いざというときの連絡先（TEL）

さぬき市	代表	087-894-1111
警察	事件・事故の通報	110 局番なし
消防	火事・救助・急救	119 局番なし
災害用伝言ダイヤル	災害時の安否確認	171 局番なし

安全安心コミュニティ（登録無料）

登録しておくだけで、さぬき市における緊急災害情報などを携帯電話のメールに配信されるサービスです。



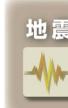
さぬき市

作成／平成24年10月
さぬき市建設経済部土地改良課
〒769-2195 香川県さぬき市志度 5385番地 8
TEL : 087-894-1111 (代表)

ため池決壊について知ろう

想定される災害を事前に知り、一人ひとりが災害について、「わがこと」として考えることが、減災への第一歩となります。

ため池決壊の原因（地震と大雨）



さぬき市では、東南海・南海地震（今後30年内に発生するおそれ）が同時発生した場合に、震度5強～6強の揺れが予測されています。

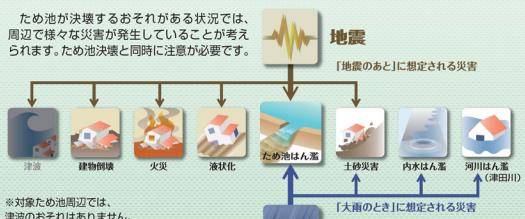
また、地震列島である日本では、どこにおいても直下型地震が発生する可能性があります。

※さぬき市地図ハザードマップ（平成22年9月作成）



近年、短時間に激しく降る大雨（ゲリラ豪雨）が日本各地で増加しています。台風や梅雨時期に雨が降り続くと、ため池の水位が上昇し、ため池決壊のおそれがあります。

ため池決壊と同時に発生するおそれがある災害



ため池決壊の起り方と、その被害

① 南海地震や直下型地震、大雨で堤防が破損する。



② 破損した堤防が、貯水に耐え切れず「決壊」



③ ため池決壊による被害

- ・大量的水や土砂が潮流となって、周辺に押し寄せます。
- ・山津波や内陸部における津波とも呼ばれています。
- ・建物や車は押し流されます。
- ・道路や住宅地、田畠は土砂に埋まります。

※満水時に全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定しています。

災害事例

地震

一福島県須賀川市

東北地方太平洋沖地震（平成23年3月11日）による震度6弱の揺れで、藤沼沿岸が決壊し、死者・行方不明者8名を出す被害となりました。

- ・長時間の強い揺れによって、地震後に決壊。
- ・田植え前で満水状態であった貯水が全て流出した。
- ・下流の集落に潮流となって押し寄せた。

身近なところでもため池決壊は起こっています。

大雨

香川県さぬき市

平成23年9月の台風15号による大雨によって、薬師堂下池（津田町）の堤防が幅18m、高さ5mにわたって崩れました。

- ・緊急的に水位を下げたことにより決壊を免れた。

弥勒池 浸水深マップ

地震のあと

このマップは、弥勒池が決壊した場合にどのような被害となるかを知るために、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定しています。

ここでは、ため池決壊による浸水の深さを示しています。災害の状況によっては、表示されている範囲以外においても被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

浸水の深さ



避難経路の安全性

- 特に危険な区域（ため池堤防）
- ひざ上（0.5m以上）が浸水通行は危険
- ひざ下（0.5m未満）が浸水通行には注意が必要

ため池決壊と同時に発生するおそれがある災害

- 土石流危険箇所
- 急傾斜地危険箇所

※対象ため池周辺では、津波のおそれはありません。

凡例

● 避難所（建物）

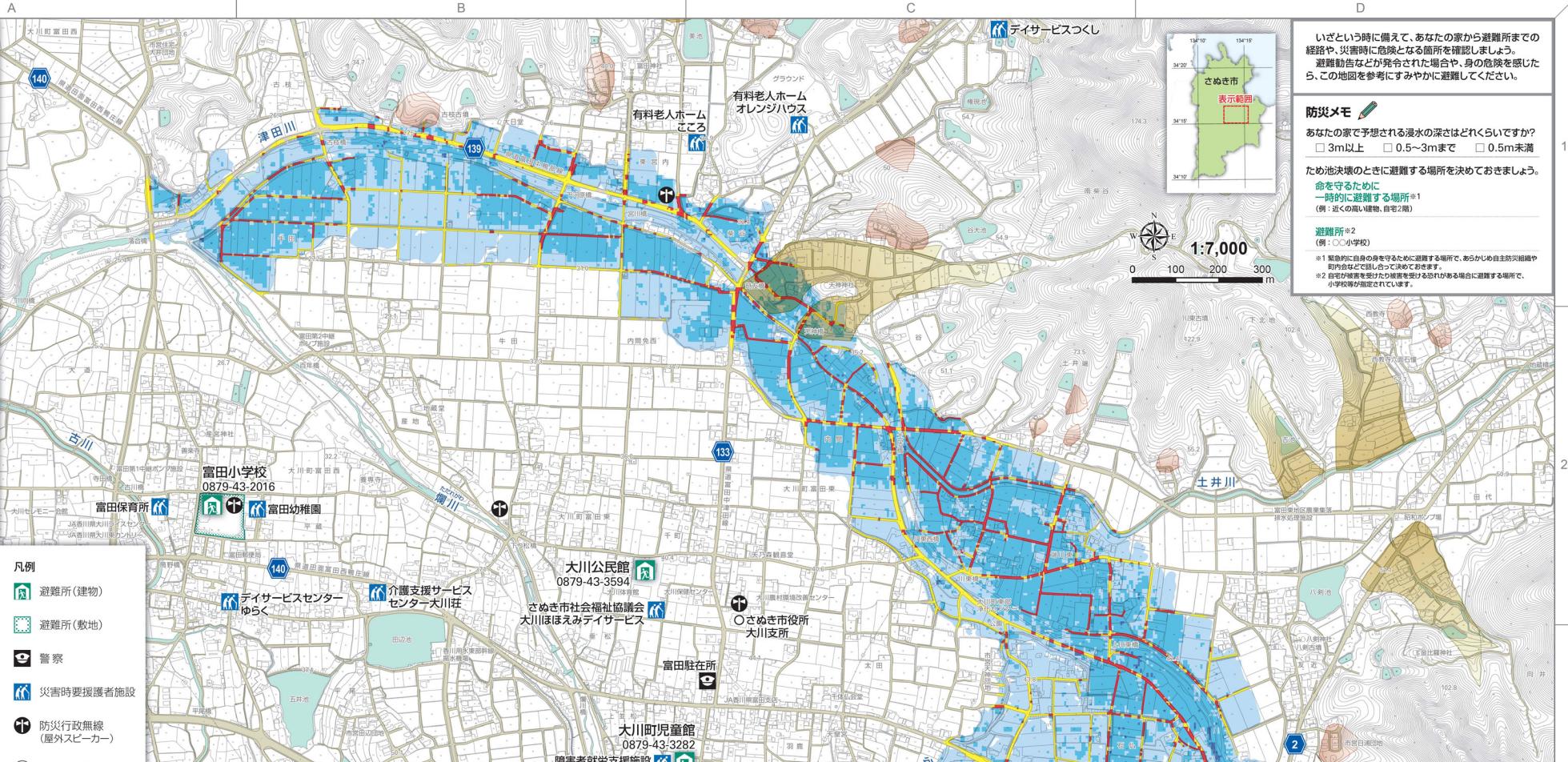
● 避難所（敷地）

● 警察

● 災害時要援護者施設

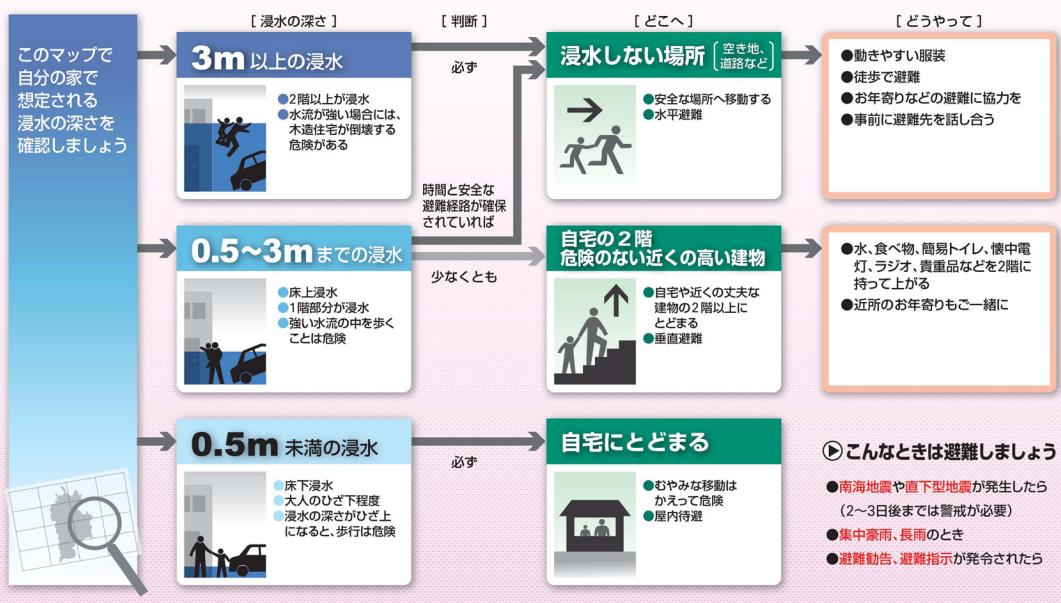
● 防災行政無線（屋外スピーカー）

● 臨時ヘリポート



状況に応じた避難をしよう

ため池決壊による浸水の深さを想定した避難の流れ



避難情報に注意しよう

想定される浸水の深さによって、避難方法は異なります。いざというときには、どのように行動するのか、家族や地域で話し合いましょう。

●動きやすい服装

●徒歩で避難

●お年寄りなどの避難に協力する

●事前に避難先を話し合う

●こんなときは避難しましょう

●南海地震や直下型地震が発生したら（2～3日後までは警戒が必要）

●集中豪雨、長雨のとき

●避難勧告、避難指示が発令されたら

避難情報を入手するときの注意事項

地震のあと

被災状況（防災行政無線の故障、広報車の通行不可、停電など）により、通常の手段を通じた情報の入手が困難になります。そのことを前提と考え、憶測やデマに惑わされず、冷静に対応しましょう。

大雨のとき

大雨時は家屋内にいる場合が多く、防災行政無線や広報車の呼びかけが雨の音で聞こえにくいう方があります。

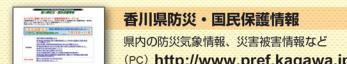
テレビやラジオ、インターネットなどから自主的な情報収集を心がけましょう。

インターネットによる情報収集源

高松地方気象台

天気予報、警報、注意報、地震情報など

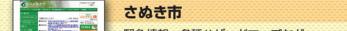
(PC) <http://www.jma-net.go.jp/takamatsu/>



香川県防災・国民保護情報

県内の防災気象情報、災害被害情報など

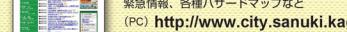
(PC) <http://www.pref.kagawa.jp/kdis/>



さぬき市

緊急情報、各種ハザードマップなど

(PC) <http://www.city.sanuki.kagawa.jp/>



あらかじめ非常持ち出し品を準備しましょう

情報収集に必要なラジオ、携帯電話、夜間の避難に必要なライト

貴重品（免許証、健康保険証のコピー、現金、通帳、印鑑など）

当面の衣類、タオル、ウェットティッシュ

その他

予備の乾電池、マガネ

ライター

乳幼児のいる家庭ではオムツ、哺乳瓶など

頭を守るためにヘルメット、防災すきん

3日分程度の食料や水

常備薬などの医療品



みろくいけ
弥勒池
浸水深マップ

大雨
のとき

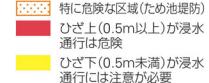
大雨のときは、気象情報などを参考に、早めの避難を行うことが大切です。

雨が降り続くと、ため池決壟のほかにも、水はけの悪い水路や小河川、下水道などがあふれる内水はん濫、津田川はん濫、土砂災害などの様々な災害が同時に発生するおそれがあります。

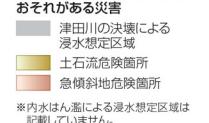
浸水の深さ



避難経路の安全性



ため池決壟とともに発生するおそれがある災害



凡例

- 避難所(建物)
- 避難所(敷地)
- 警察
- H 臨時ヘリポート
- 災害時要援護者施設
- 防災行員無線(屋外スピーカー)

ゆれやすさ
マップ

震度分布

ゆれやすさマップは、東南海・南海地震が同時発生した場合に想定される震度分布を表現しています。

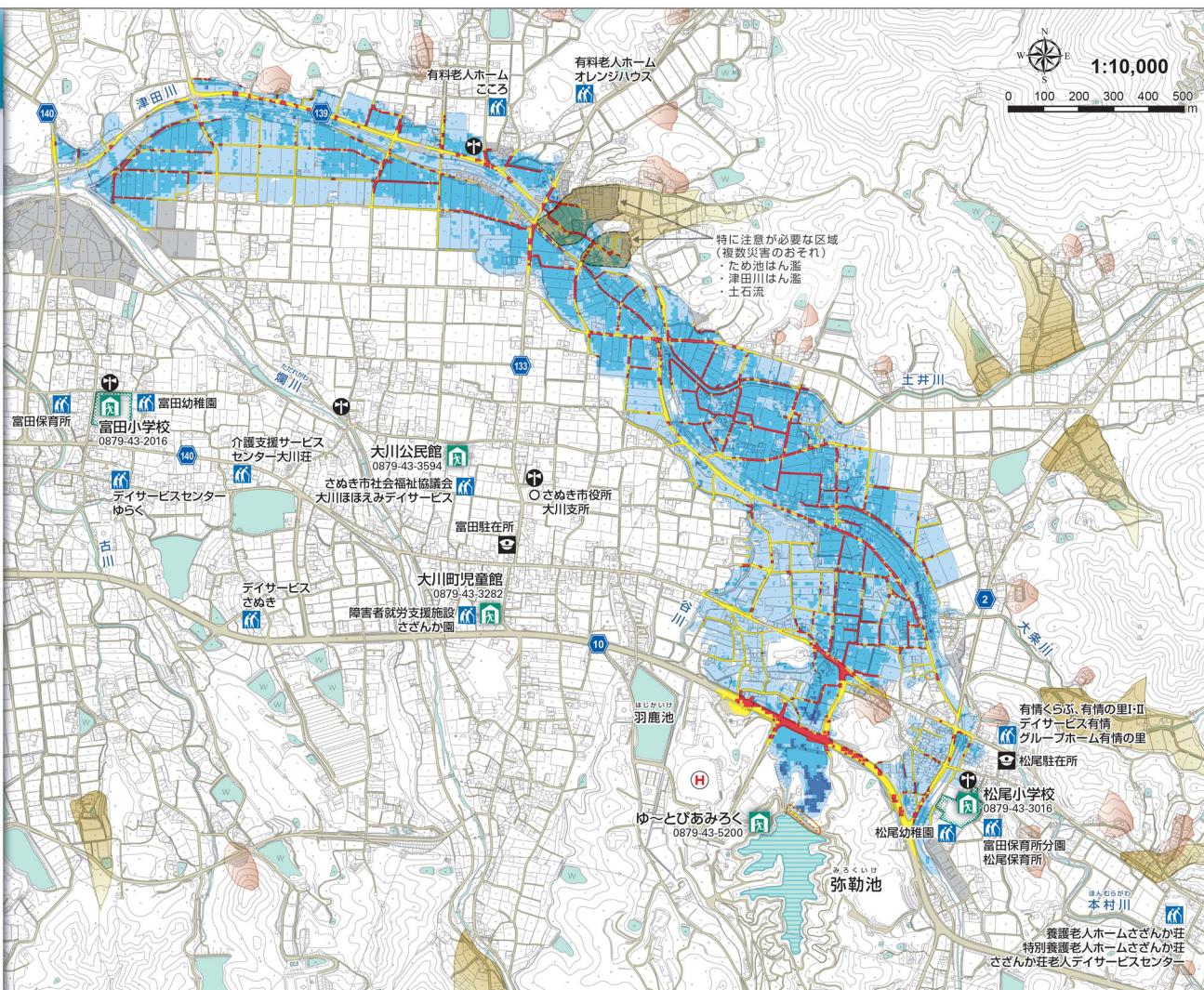
地震の震源は、震源からの距離と地形の違いによって変化し、一般に川の近くでは地盤がやわらかく、周囲と比べて1段大きな震度がゆれることがあります。さぬき市では、震度7強から6強が予想されています。

震度(東南海・南海地震)



*東南海・南海地震は、今後30年以内に60%程度の確率で発生すると予測されています。

出典：さぬき市地震ハザードマップ
(平成22年9月作成)

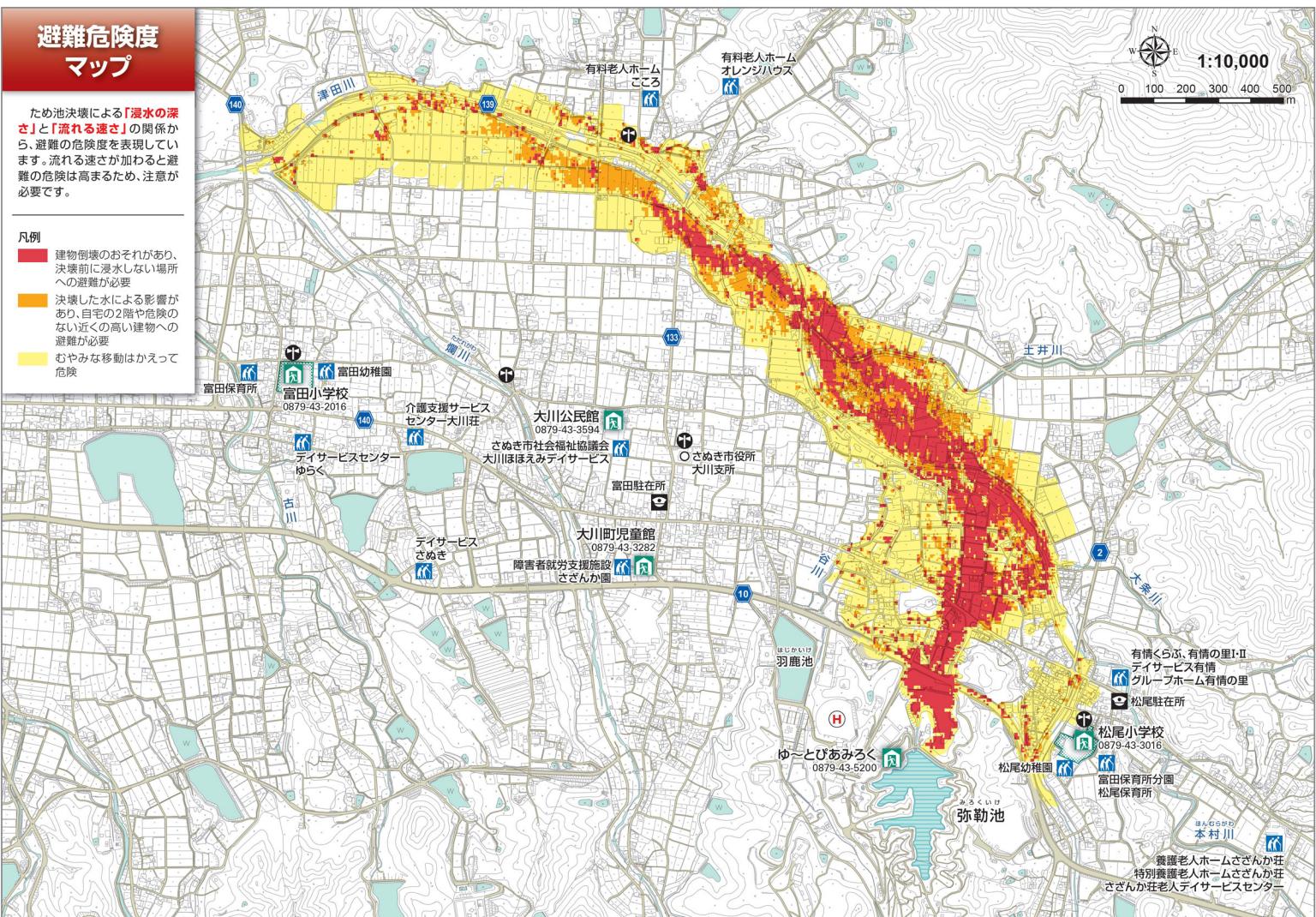


避難危険度
マップ

ため池決壟による「漫水の深さ」と「流れる速さ」の関係から、避難の危険度を表現しています。流れる速さが加わると避難の危険は高まるため、注意が必要です。

凡例

- 建物倒壊のおそれがあり、決壟前に浸水しない場所への避難が必要
- 決壟した水による影響があり、自宅の2階や危険のない近くの高い建物への避難が必要
- むちみなみ移動はかえって危険



到達時間
マップ

ため池が決壟した場合に、洪水がどのくらいの時間で到達するかを示したものです。ため池が決壟すると、大量の水や土砂が潮流となって、瞬時に押し寄せます。

凡例

- 決壟後5分
- 決壟後10分
- 決壟後15分
- 決壟後30分
- 決壟後60分
- 決壟後60分以上

